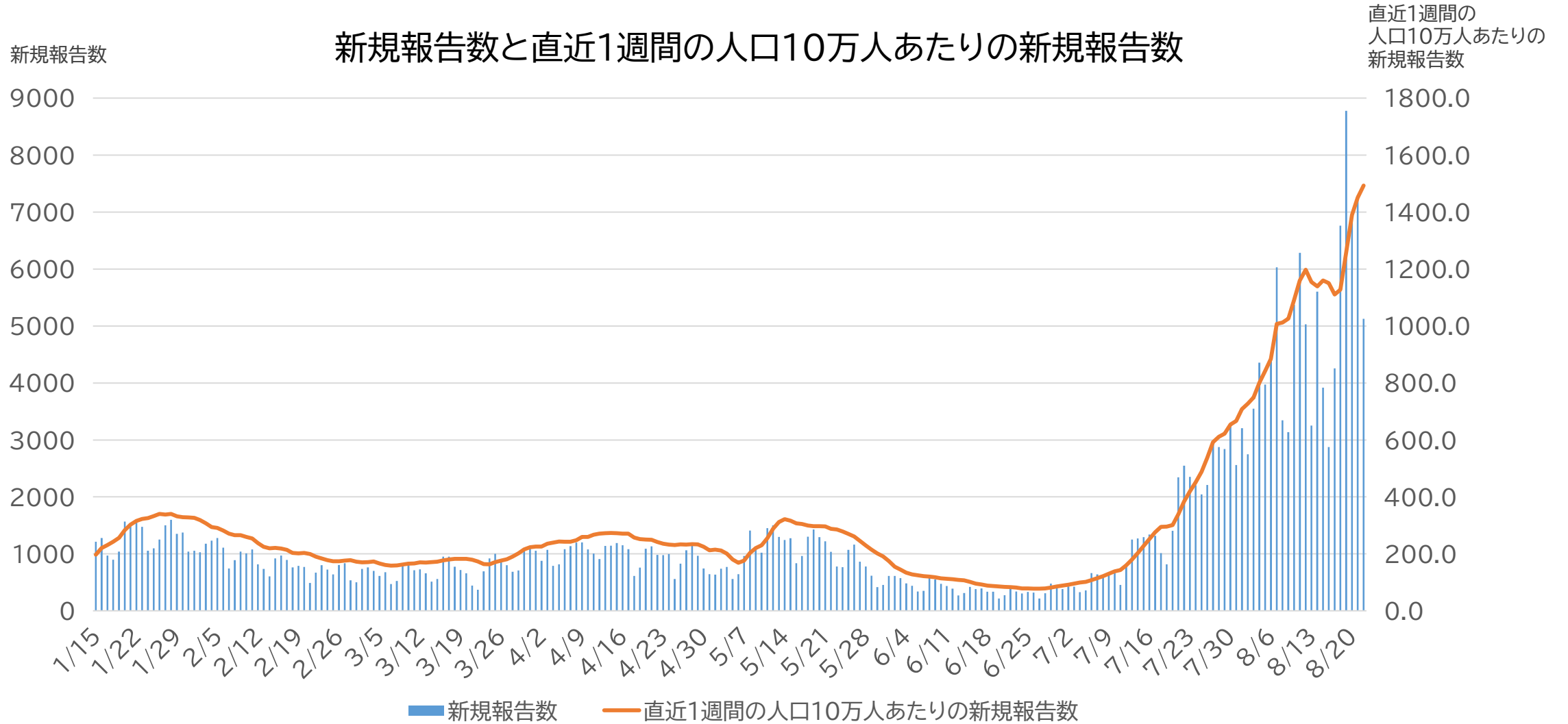


新型コロナウイルスの 感染状況等について

令和4年8月23日

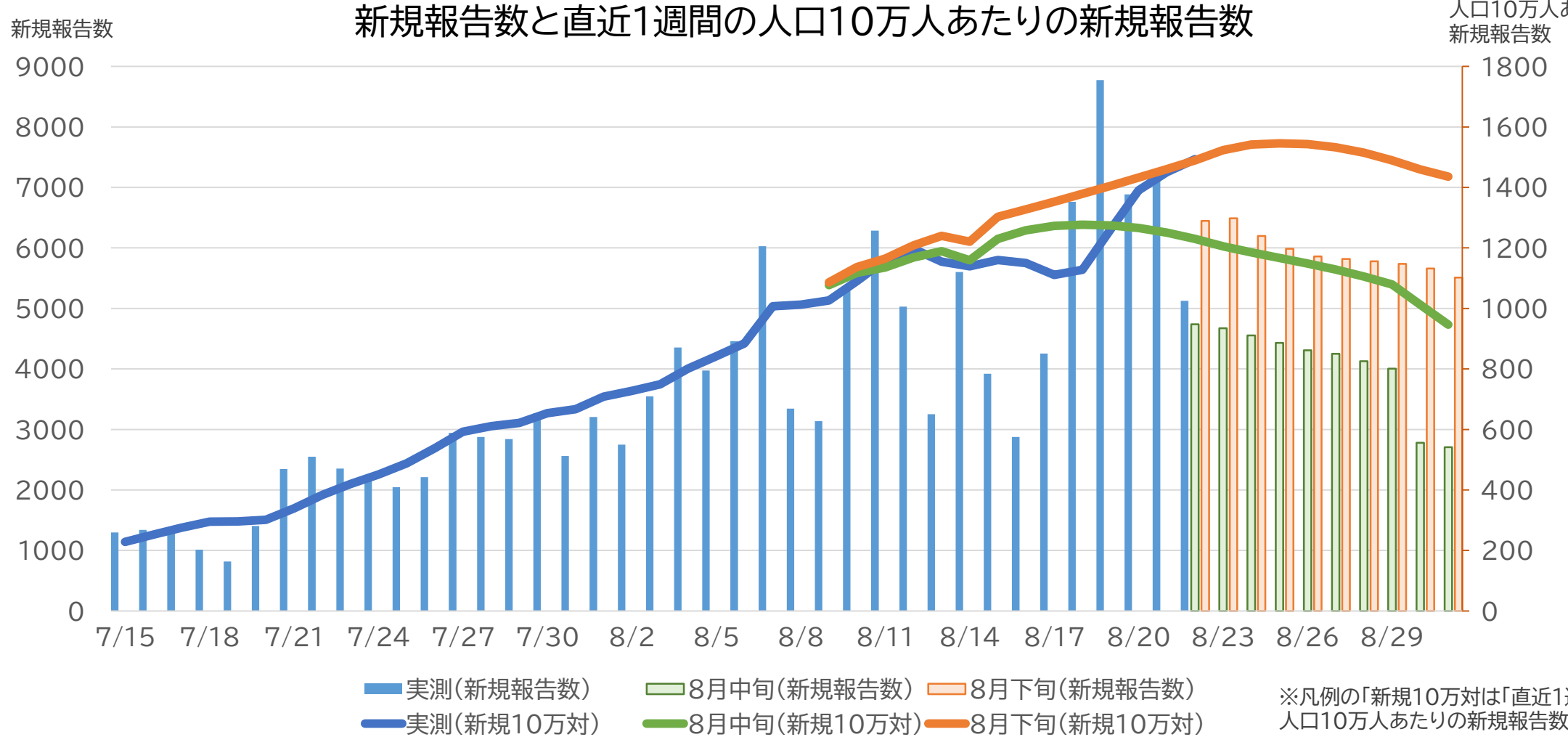
感染状況



新規感染者数はお盆の影響などで跳ね上がり、8千人台を記録

感染状況シミュレーション

※シミュレーションは8/9実施
直近1週間の
人口10万人あたりの
新規報告数

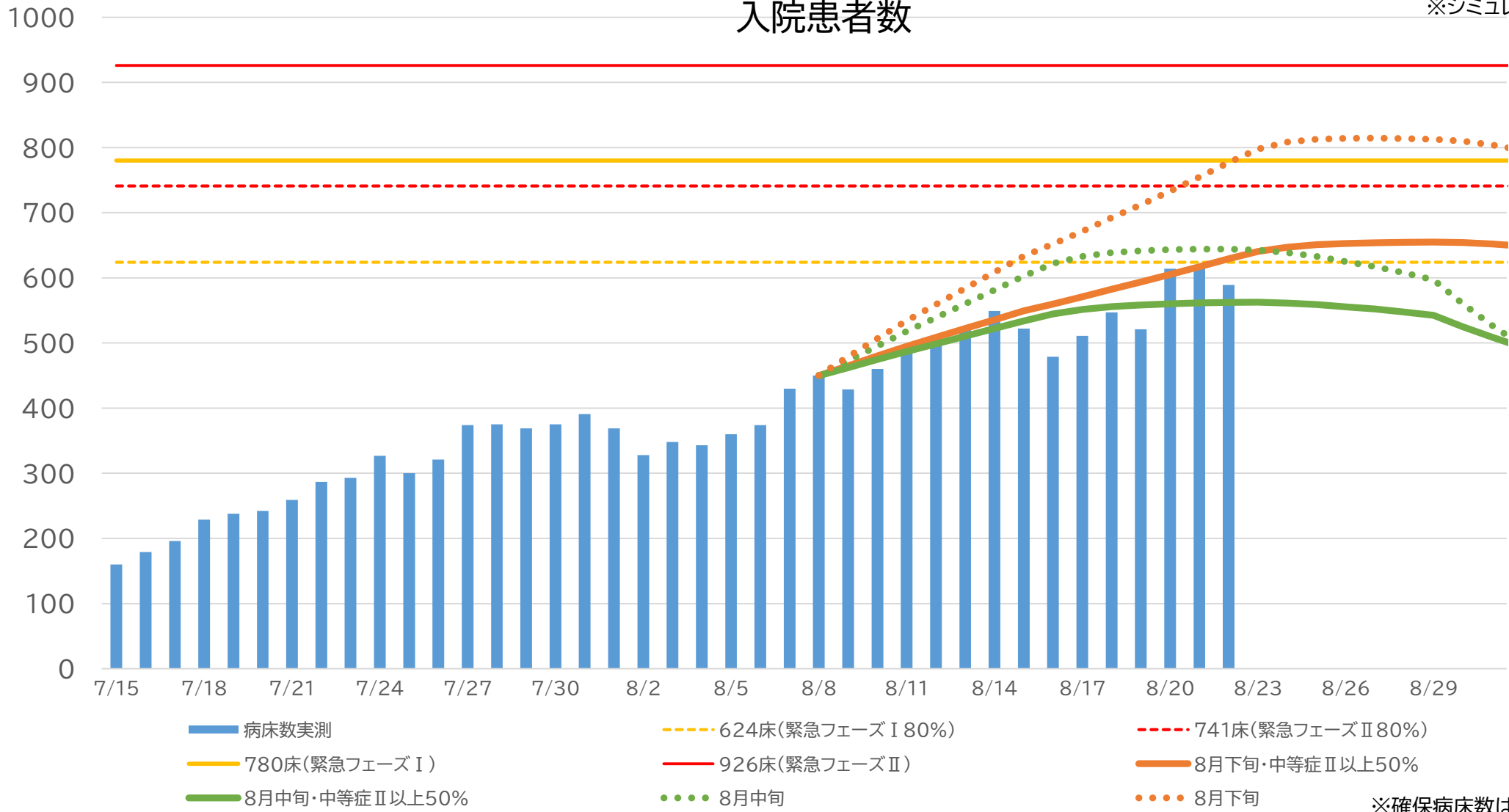


直近1週間の10万人あたりの指標は, 県のシミュレーション・ラインに近似している

入院患者数シミュレーション

入院患者数

※シミュレーションは8/9実施



※確保病床数は8/24予定の数値

入院者数も増加傾向が続くが、現段階ではシミュレーション・ラインに沿って推移

医療非常事態警報 継続

- 病床使用率が80%前後と高止まり
- 医療提供体制が極めて厳しい状況

広島県独自の警報を継続し、県民に感染対策の徹底を呼びかける

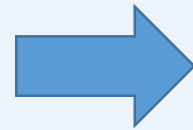
医療を守り、行動制限を可能な限り避けるためにも、
一人ひとりができることにしっかり取り組みましょう

更なる病床の確保

病床の確保

◆ 入院病床（8/24～）

緊急フェーズⅠ
(780床)



緊急フェーズⅡ
(926床)

※約140床の増床

県医師会, 県病院協会等の関係団体と連携し,
さらなる病床確保に取り組む。

今後の対策のお願い ①

◆ 必要な方に医療を提供する必要があります

【対策】

- 症状のある方が医療機関にかかれなくなるおそれがあるため、
～**陰性確認目的での医療機関の受診は控える**
～**感染が不安な方はPCRセンター・登録薬局等**を活用して検査
(※ PCRセンターの予約は無断キャンセルしない)
- 自宅療養中の方は、症状に応じて保健所、フォローアップセンター(24h)、自宅療養者相談センター(24h)に相談
- 発熱や咳のみなど**軽症の場合は、救急車の利用は控える**
(※ 判断に迷ったら救急相談センター 広島広域都市圏「#7119」へ電話)

陽性者登録センターの設置

診療・検査医療機関への受診の集中を緩和し、迅速な陽性判定ができるよう **陽性者登録センターを開設**

1 陽性者登録センターの概要

医療用抗原定性検査キットを用いた自己検査により陽性と判明した方について、インターネットで申請を受け、その情報をもとに陽性者登録センターの医師が陽性確定診断を行う。

診断後は、ご本人に陽性確定を連絡し、発生届を保健所に提出する。

2 対象者(主な要件)

- ・ 県内在住の65歳未満の方(長期滞在者を含む)
- ・ 重症化リスクがない方
- ・ 無症状または症状が軽く安定している方

3 受付件数

最大500人／日(申請状況を踏まえ拡大を検討)

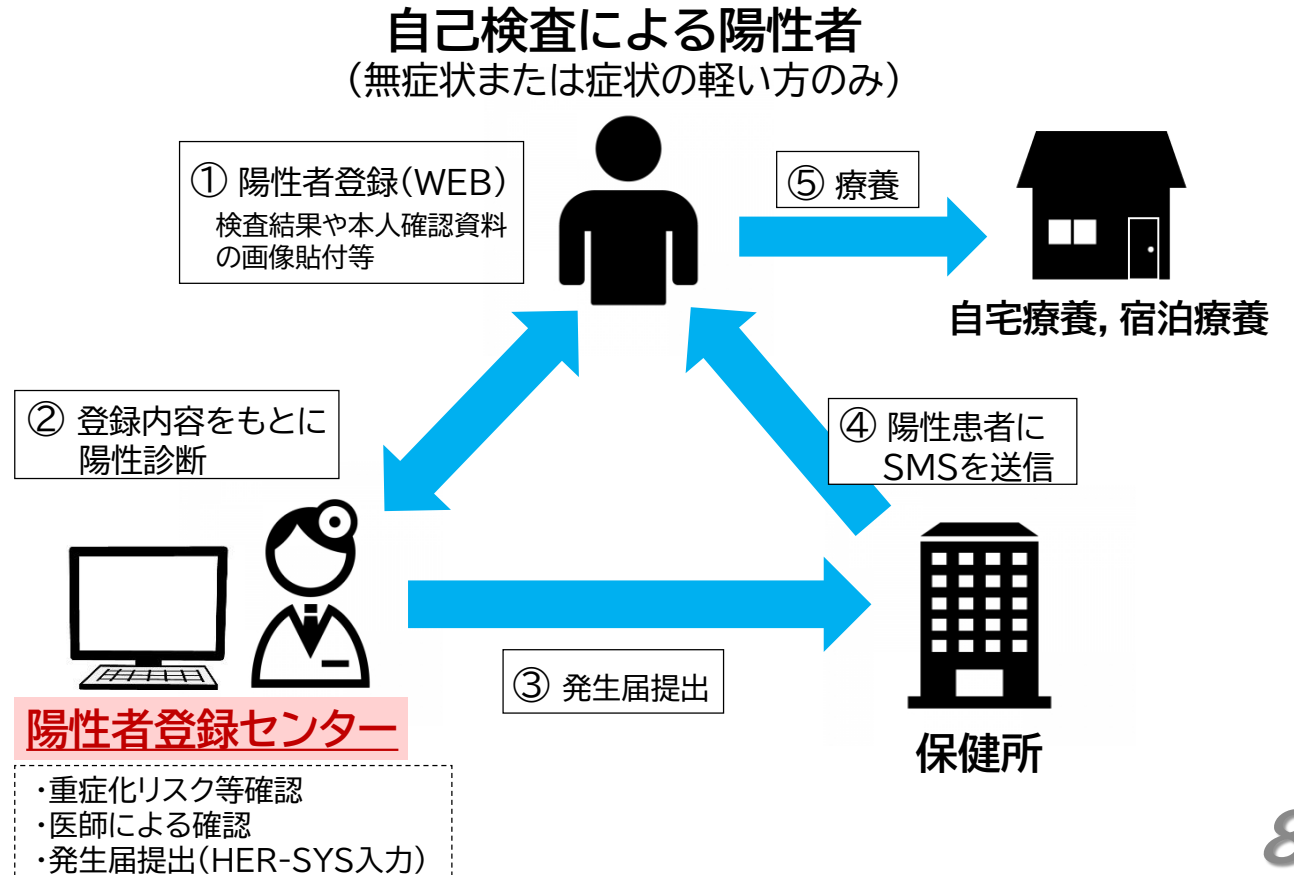
4 開設日【予定】

令和4年8月26日(金)

自己検査に用いる抗原定性検査キットは「医療用」又は「体外診断用医薬品」とされているものに限り、ます。「研究用」は受け付けできません

検査キットの入手方法

- ・ 薬局で購入
- ・ 今後開始が見込まれるインターネット販売を通じて購入
- ・ 薬局等において実施している無料検査事業(検査受検が必要) など



今後の対策のお願い ②

◆ 帰省・イベント等で人との接触が増えて 感染リスクは高くなります

【対策】

- 可能な方は**ワクチン接種**の検討
- 「マスク, 手洗い, **十分な換気**, 三密(密閉, 密集, 密接)は一つでも避ける」対策の徹底
- **高齢者や基礎疾患のある方**と会う場合は特に注意
- **普段会わない人**と過ごす時も注意して,
会食時は**マスク会食**